

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 1 区分
【発行日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【公表番号】特表 2001-502889(P2001-502889A)
【公表日】平成 13 年 3 月 6 日 (2001.3.6)
【出願番号】特願 平 10-509708
【国際特許分類第 7 版】
C 1 2 Q 1/14
【F I】
C 1 2 Q 1/14

【手続補正書】
【提出日】平成 16 年 7 月 15 日 (2004.7.15)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】補正の内容のとおり
【補正方法】変更
【補正の内容】

手続補正書

平成16年 7月15日



特許庁長官殿

1. 事件の表示

平成10年特許願第509708号

2. 補正をする者

氏名(名称) ミネソタ・マイニング・アンド・
マニュファクチャリング・カンパニー

3. 代理人

住所 〒540-0001
大阪府大阪市中央区城見1丁目3番7号 IMPビル
青山特許事務所
電話 06-6949-1261 FAX 06-6949-0361

氏名 弁理士 (6214) 青山 葆



4. 補正対象書類名 請求の範囲

5. 補正対象項目名 請求の範囲

6. 補正の内容
別紙の通り

(別紙)

請 求 の 範 囲

1. ブルーの正染性状態におけるトルイジンブルーOを安定化するのに十分な寸法の加水分解されていないヌクレオチド、トルイジンブルーO、およびトルイジンブルーOに関して異染性を起こすバインダーを含み、少なくとも2つの表面を更に有する耐熱性ヌクレアーゼ陽性ブドウ球菌の存在または量を測定するための乾燥した物品において、

加水分解されていないヌクレオチド、トルイジンブルーO、およびバインダーを包含する、物品中に含有させるために選択される成分を適量含有する溶液を調製し、該溶液を固体支持体上に塗布し、そして塗布膜を乾燥させて塗布液を固形化することによって、耐熱性ヌクレアーゼ陽性ブドウ球菌の含有が疑われる検体に対して配置される、乾燥した物品。

2. エンテロトキシン産生性ブドウ球菌の含有が疑われる検体を培養する工程；

非耐熱性ヌクレアーゼ活性を不活化するために検体を加熱処理する工程；

請求項1記載の乾燥した物品を検体に接触させる工程であって、この検体はブドウ球菌を培養するために選択される栄養培地を含んでいる工程；

該物品における青色から赤色またはピンク色への色の変化の有無を検出することによって、該検体中の耐熱性ヌクレアーゼ陽性ブドウ球菌の有無を確認する工程；及び

ここで検体中の耐熱性ヌクレアーゼ陽性ブドウ球菌の数を計数する工程；
を包含する、検体中の耐熱性ヌクレアーゼ陽性ブドウ球菌の数を測定する方法。

3. 前記定量が前記物品における色の変化を伴う前記検体中のコロニーの数を計数する工程、および該数と検体中の潜在的エンテロトキシン産生性ブドウ球菌の量とを相関させる工程を含む、請求項2に記載の方法。